

やさしい日本語で 伝えてみよう

「やさしい日本語」は、外国人はもちろん、小さな子どもや高齢者、障がいをもった人など、いろいろな人に配慮したコミュニケーションのひとつで、日常生活でも役立ちます。

やさしい日本語で おもてなし

Lesson 11

銀行に行ってみよう

標準日本語

銀行員: いらっしゃいませ。

コウさん: 口座を作りたいのですが。

銀行員: 本日は、身分証明書と印鑑をお持ちですか？

コウさん: はい。

銀行員: ではこちらの用紙にご記入ください。

コウさん: (記入して) お願いします。

銀行員: 暗証番号をお決めください。

コウさん: はい。

銀行員: こちらは通帳です。キャッシュカードは後日、自宅にお送りします。

やさしい日本語

銀行員: いらっしゃいませ。

コウさん: 口座を作りたいのですが。

銀行員: 今日、パスポートや在留カードなどありますか？

コウさん: はい。

銀行員: ではこの紙に書いてください。

コウさん: (記入して) お願いします。

銀行員: ATMの機械を使うとき、4つの数字を使います。好きな数字を書いてください。

コウさん: はい。

銀行員: これは通帳です。銀行のカードは、後で家に送ります。

TRY やさしい日本語にしよう！



①余震

後で来る地震



②今朝

今日の朝



③危険

危ない



④警戒する

気をつける

武雄市役所内の外国人相談窓口(そうだんまどぐち): 毎週月曜日(Mon)・金曜日(Fri) AM9:00~12:00
といあわせ: 市民協働課 ☎0954(23)9122 / e-mail kyodou@city.takeo.lg.jp (English or Japanese)

Question

「安否(を確認する)」を、やさしい日本語にしてください。

Answer(答え)はこの7月号市報のどこかにあります!

担当

市民協働課 23-9122